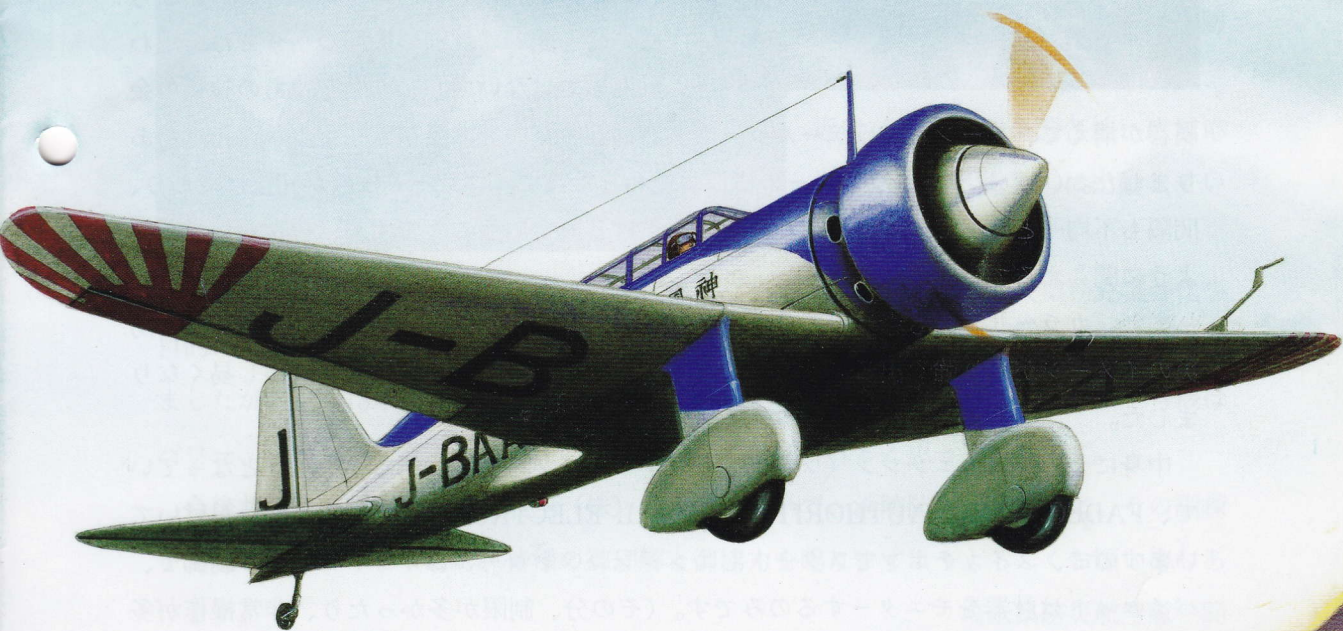


WING NEWS



167

2001
APR.



HONDA FLYING CLUB
HONDA FLYING SCHOOL

防災航空隊新2号機が到着!

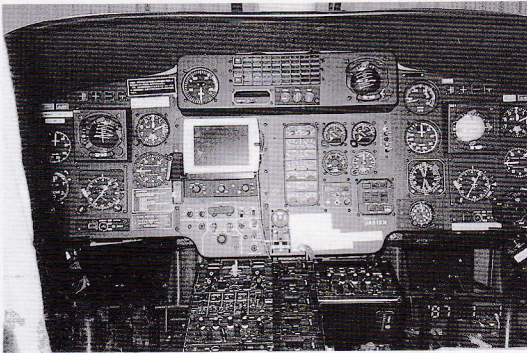


3月15日に埼玉県防災航空隊の新2号機（JA31KN）が大阪国際空港にある全日空整備大阪工場より本田エアポートへ空輸されてきました。現在のリース2号機に変わって、いよいよ埼玉県所有機2機での運用となります。今までの防災機を御存知の方は今度の新2号機の音を聞いて、別の機種へのヘリではと思われたのではないのでしょうか？あの独特の金属音が消えて、ブーンというテールローター音になったので、最初は私も少々違和感がありました。（これはテールローターの構造が変わった為で、ブレード枚数が10枚に変わり、間隔も不均一となっています。騒音レベルを下げる為というのですが、皆さんにはどのように聞こえるのでしょうか？）

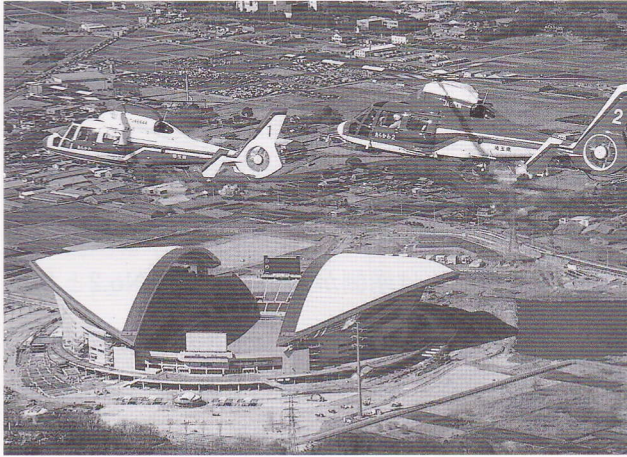
また、カラーリングも赤がベースでいかにも消防ヘリといった出で立ちになり、消防防災のイメージがより強く出るような色になった事で、1号機と2号機の区別がし易くなりました。

中身については、エンジン（ツルボメカ式アリエル2C型）が新しいタイプとなっていて、FADEC（FUEL AUTHORITY DIGITAL ELECTRONIC CONTROL）が付いていますので、スイッチポンでスタートしエンジンコントロールはオートマチック制御で、パイロットは計器をモニターするのみです。（その分、制限が多かったり、非常操作が多少複雑になったりしてますが）

飛行性能は、エンジンのパワーアップに伴って各性能もアップしています。そして、救急、救助、消火、撮影等といった1機で何役もこなせる為に必要な最新の装備を取り付けられるようになってるので（付け替え作業は大変ですが）、今後も多方面にわたって更に活躍してくれるものと、我々も期待しています。訓練飛行や、急な出場等で皆さんにご迷惑をお掛けする事もあるかと思いますが、新2号機共々宜しくお願い致します。



消防防災に心強い味方



皆様こんにちは。日頃埼玉県防災業務推進に御支援、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当本田航空（株）内に事務所を置き埼玉県下の災害活動等消防防災業務を行っております。また、近県はもとより全国各地へ広域応援に基づく各種災害に出動しています。

当防災航空隊も平成3年発足以来はや10年をむかえ、平成8年より防災業務充実強化を目的に、当本田航空（株）の御協力により、防災ヘリコプター2機体制を実施してまいりましたが、平成13年4月より2号機を更新し運航することとなりました。この新2号機はパワー、装備共更に充実し、県民の皆様の期待に応えられると思っております。

今後共ひきつづき、当本田航空（株）の施設に於いて、消防防災活動並びに、その訓練を実施してまいりますので、皆様の御理解と御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

埼玉県防災航空隊一同



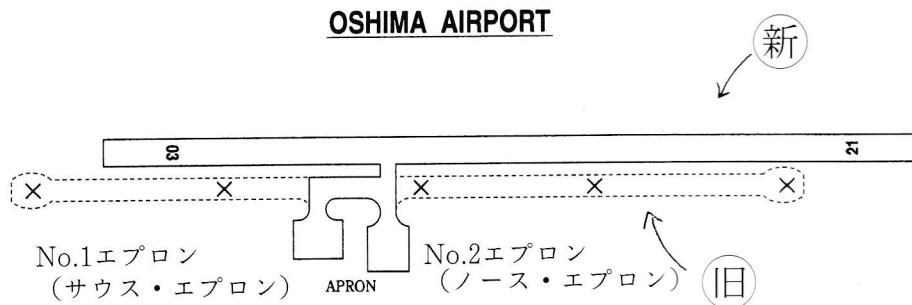


・大島空港の滑走路が新しくなりました。

2001年3月22日よりかねてから建設中であった新滑走路が供用開始となります。滑走路長は1,200mと変わらず、滑走路幅が30mから45mに広がります。RWY方向は03-21と変更ありません。

なお旧滑走路には禁止標識が設置されますが、従来通り視認できる状態にあります。誤認着陸しないように十分御注意下さい。

また同時にエプロンのナンバーが変わります。新しくは南側がNo.1、北側がNo.2となります。こちらも御注意下さい。



・調布が飛行場になります

3月31日よりこれまで場外離着陸場として運用していた調布離着陸場が飛行場になります。コンピューター空港として整備するために東京都が申請し実現したものです。主な変更点は以下のとおり。

正式名称	東京都調布飛行場
種類	その他飛行場（公共用）
着陸帯の等級	H級
滑走路長	1000m→800m

* 着陸帯、進入区域、進入表面、水平表面、転移表面が新たに設定。

* PAPI、RWYTIL（滑走路末端識別灯）が新たに設置。

詳しくはAIPで確認してください。

なお制限等は従来どおりです。



・ 関空が離着陸可能に！

我々小型機パイロットの憧れの第一種空港についてに着陸する機会ができました。関西国際空港がついに門戸を開いたのです。これまでは国内・国際航空運送事業及び国内ビジネス機でIFRによるもののみ限定されていましたが、国内ジェネラルアビエーション（一般的な小型機を指しているようです。）のVFRについても受け入れてくれるそうです。ただしTGLやLOW PASS、模擬計器進入等の訓練飛行は含まれません。

運用は平成13年3月1日から開始されています。

受け入れのポイント（概要）

- ① ジェット機及び双発ターボプロップ機は計器飛行方式に限る。
- ② 国内ジェネラルアビエーション機はIFR及びVFRでの受け入れ可能。
- ③ 固定翼航空機は定期便の離発着が少ない時間帯のみ。
- ④ 固定翼の1時間当たり離着陸は最大4回まで（うち到着機は最大2回）。
- ⑤ 駐機場は固定翼機4機、ヘリコプター2機まで。
- ⑥ 着陸料（国内線）は1900円/t × 最大離陸重量
ただし計算により得られた着陸料が24,000円に満たないときは24,000円。
（例：C172は24,000円）
- ⑦ 運航調整書により着陸枠を調整し、その後空港離着陸等施設使用届によりスポットの調整が必要です。
ぜひ行ってみたい方、詳細は運航部までどうぞ。
（機体貸し出しは教官同乗になります。）

・ ホンダフライングクラブ講演会及び総会が開催されます。

1. 月 日 5月20日(日)
2. 場 所 本田航空隣り レインボモータースクールの2階B教室
3. スケジュール 14:00～14:30 安全講習会
14:30～16:00 講演会「航空身体検査関連のお話し」
講師 東海大学医学部付属東京病院
医師 緒方哲郎先生
(ホンダフライングクラブ会員)
16:00～16:45 ホンダフライングクラブ総会
17:00～18:00 懇親会（無料）

第5回冬季飛行競技会結果報告



上位入賞の3名

この冬の飛行競技会も今年で5回を数えました。今回は2月10日(土)から18日(日)の9日間で競われ、いつもの通り最後の18日に表彰式と懇親会が開催されました。優勝者にはクラブ賞の6段変速折り畳み自転車と合わせて、本田航空株式会社より「社長賞」として世界最小、最軽量のカシオ、

デジカメ334万画素が贈られることで、参加者25名はいずれも優勝を目指してのチャレンジでした。

参加者、(特に上位入賞候補者)の内5名が競技当日の強風等のせい?で、御自分の成績に不満足の為、競技ルールにのっとり再チャレンジされました。合計延べ参加者30名で、その結果は右の通りです。

「第5回冬季飛行競技会」上位成績者

優勝	清水	一徳	様
準優勝	志賀	吉信	様
第3位	益田	正人	様
第4位	宇梶	栄	様
第5位	吉田	英孝	様
第6位	新妻	豊太	様
第7位	山本	優三	様
第8位	萩原	正三	様
第9位	畠山	敏夫	様
第10位	関野	勇一郎	様





『ラダーを踏む脚力が大切』

No.1806 清水 一徳

最近の大会では、入賞レベルが高く、1点、2点のミスで大きく順位を下げてしまうことがある。今年は集中力を持続することだけを考えてTake off。1回目ノーマルL/D、ライトダウンウィンドでアドバイザリーからサーフェス6ktsとのこと、ショートファイナルで16kts。どうも風が不安定で少しショートしてしまった。気合いを入れ直してT&G。ライトダウンウィンドでかなり強いup downウォッシュをくらいながらBaseで安定させたが、サーフェス4kts、Max16ktsと風が落ち着かない。ファイナルに入ってパワーをのこしぎみでエーミングに集中することにした。スポットL/Dは2回とも集中力が途切れずにうまくいった。長年、ドアtoドアの自動車通勤のせいか、脚力がだいぶ落ちていて、右ラダーを踏む筋肉がピクピクとふるえることがある。2月18日、表彰式の後、クラブの仲間数人で優勝賞品の折り畳み自転車を試乗した。何と乗りごこの良かったことか。今日から空港までこの自転車をこいで行くことにしようかな。ラダーを踏む脚力をつける為に……。





春の見学会 「ツインリンク茂木」

No.5704 青木 秀雄

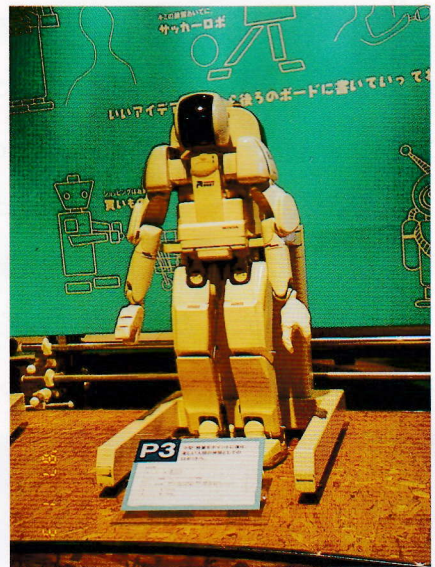


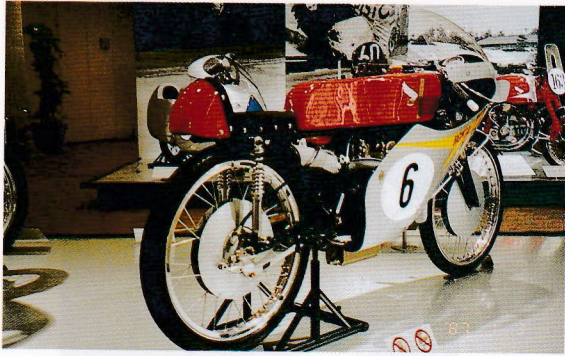
3月20日（晴天）

今日は絶好のドライブ日和（フライト日和かな）。

7時30分出発。桶川駅で1名乗車、途中で1ファミリー4名+1名乗車で一路ツインリンク茂木に向けて出発。祭日なので道路は渋滞していたが東北道に入ると快適にクルージング。予定より早く到着。昼食はサーキットの二輪車走

行をみながらコース上空には本田航空のヘリがお客を乗せて飛行している。なかなかリッチな気分である。食事休憩の後はいよいよ本日の目玉、ストックカーによるレーシングコースの体験同乗がまっている。全員でコースまで歩いてチケットを購入し、あとは自分の時が来るのを待つ。エグゾーストノートを聞いていると気持ちも高ぶる。車のドアはなし。乗降は窓から、ヘルメット着用し、シートベルトセット、スタート。体がシートにくい込み、速度が上がる。コーナーでのGは頭の中（脳）が横に引っ張られる感じだ。直線に入ると体がふわりと浮く気分（後日C172で急旋回をした時と比べてみよう）燃料はリッター2kmだそうで、それだけでもパワーの大きいのがわかる。（V8・5.7リッター520hp 250km/hの性能）

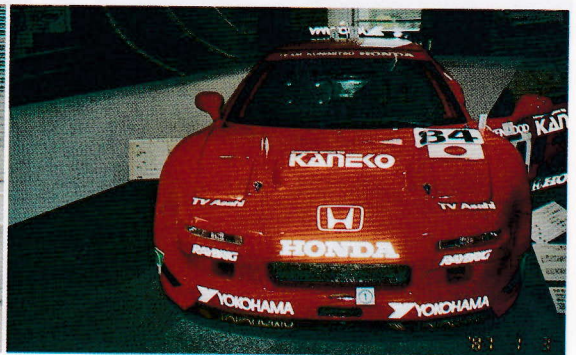


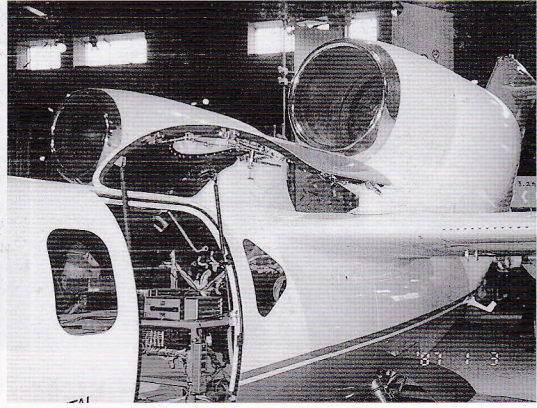


体験同乗終了。全員まだGとスピードに酔っているみたいだ。次の見物はテレビで見た事もあるロボット大公開、でも本日は中止（ガッカリ）。

次の目玉、本田コレクションホール。ホンダの半世紀の歴史が全て揃っている。日本初のF1マシンからソーラーカー、二輪車まで450台。ファミリー、カップル、それぞれに自分が乗った車の話をしてるのが聞こえた。免許を取って初めて乗った二輪車もあった。タイムスリップした気分。四輪車は自分でも現在所有しているS600クーペ、S800ホロタイプが見事に仕上げられ展示されている。私の車はレストアしようとバラバラ。（早く時間を作って仕上げなくては）全部を見るには少し時間が不足。

4時コレクションホール前に集合、全員で写真撮影。これにて予定終了、桶川に向け出発。車内では全員疲れたのか静かなものだ。佐野サービスエリア5時到着。小休止。全員佐野ラーメンを食べる。（ラーメンリクエスト若松さん）東北道を下りてから渋滞、7時太郎右衛門橋RWYが見えた。最後にホンダフライングクラブ濱尾会長には多忙にもかかわらず参加していただき、御礼申し上げます。ドライバーの斉藤さん、引率の若松さん大変御苦労様でした。





発見！ ホンダ製の飛行機【本田／MSU MH-02（研究機）】

今回の見学会で面白い飛行機を見つけました！ ツインリンク茂木内のファンファンラボに、本田技研製の小型ジェット機が展示されているのです。

この飛行機は（株）本田技術研究所がミシシッピ州立大学と協力して設計／製作した研究機です。開発の目的は、複合素材を中心とした航空宇宙技術の研究と修得にあり、本田技研がこの飛行機を商品にして売る……わけではないそうです。

主な特徴としては主翼が前進角を持った高翼機で、その翼の上にエンジンポットが配置されているのです。また構造が主翼も胴体も桁、小骨もすべてオール・カーボン・コンポジットです。

興味のある方はぜひツインリンク茂木へ足をお運びください。また5年前にアメリカで開発中のMH-02に若松さんが搭乗した経験があります。（当時はコードネーム「キャットフィッシュ」（ナマズ号）でした。）楽しい（？）お話が聞けるかもしれませんよ。

経歴 1992年 ロールアウト

1993年3月5日 初飛行

機体 ビジネス機タイプの高翼双発ジェット機
（セスナサイテーションジェットクラス）

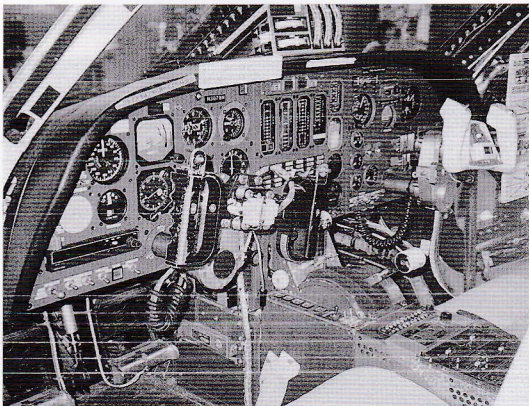
主翼 25%翼弦線で12°の前進角をもつ

エンジン カナダP&W JT15D×2機

（推力を600kgに減格）

データ 全幅11.34m、全長12.25m、全高4.15m
総重量3,600kg

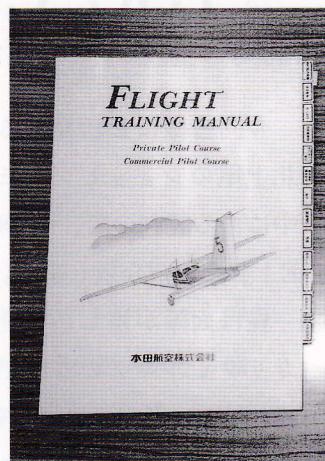
最大速度367kt（30,000FTにおいて）



操縦訓練マニュアルが新しくなりました！

これまで赤本の愛称で親しまれてきた操縦訓練マニュアルが、17年ぶりに全面改訂しました。改訂に合わせて表紙の色はスカイブルーに一新、サイズもA4版と大変使いやすくなっています。内容についても説明図をより実際に近いものに改良し見やすくなっており、手順もわかりやすく解説してあります。また一部内容が変更になっている部分もありますのでご確認ください。(受付にて発売中)

操縦訓練マニュアル 本田航空(株) 定価5,000円



スカイスポーツ誌にクラブ員登場!!

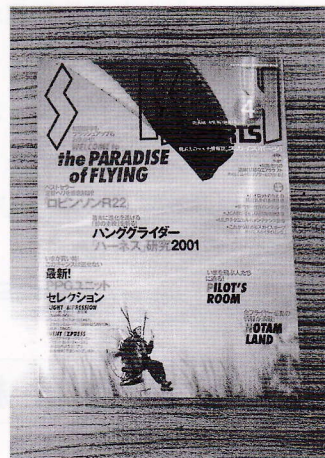
イカロス出版から隔月に発行されている「スカイスポーツ」という情報誌、ご存じの方も多いでしょう。この4月号にホンダフライングクラブの代表として3名の方が登場しています。

記事は「緊急座談会、合格者が本音で語った、『いろいろ苦労もしたけれど、私たち晴れて試験に合格しました!』』という題です。参加者は内容に合わせて、最近見事に自家用操縦士試験に合格したNo.5653飯田芳之さん、No.5658市川浩和さん、No.5686松村文乃さん(会員番号順)の3名が選ばれました。それとまとめ役として大澤教官も参加しています。

ライセンスを取得するまでのいろいろな本音と苦労話が掲載されていますから、ぜひご覧ください。(PILOT'S ROOMのページには大澤教官がソロで出ていますよ)

なお今後も他のクラブ員の方が登場する予定もありますので楽しみに!

スカイスポーツ 4月号 イカロス出版(株) 定価1,450円



ホンダエアポート周辺のおいしい店 No.40

創作料理のお店

「TOO CUTE！」

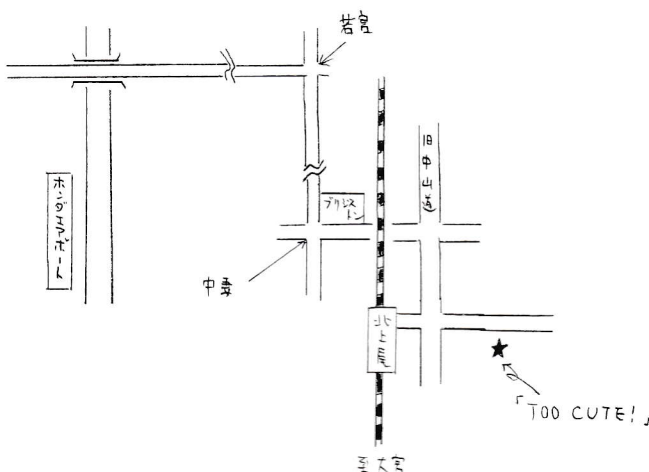
定休日 なし

営業時間 11:30AM~next day 5:00AM

電話 048-771-4004

今回皆様にご紹介するのは、北上尾のショッピングモールの中にある評判の店、「TOO CUTE！」をご紹介致します。

昼は太陽が差し込む開放的なカリフォルニアの雰囲気でランチメニューを、夜はアメリカン・サウスウエスト・スタイルにこだわった空間演出の中でのディナーが楽しめるお店です。



カンパチの刺身をサラダ風にアレンジし、メキシコのコーンフレークをトッピングした料理など創作多国籍料理が評判です。ドリンクもオリジナルノンアルコールドリンクをはじめ、洋酒を中心にワイン、焼酎、日本酒、カクテル等150種類も用意されていて、その時の料理にぴったりあったドリンクを堪能できます。泥付き有機野菜や鮮度の高い魚介類など厳選した素材をオリジナルの多国籍アレンジメニューで、全く新しい料理のジャンルが楽しめる店「TOO CUTE！」、是非一度お試しください。

新入会員紹介

(敬称略)

ホンダフライングスクール

5718 井上比呂司 H13.1.20

5719 岡 しのぶ H13.2. 2

5720 湯田 雄幸 H13.2.10

5721 石澤 重雄 H13.2.11

5722 西川 嘉一 H13.2.24

5723 萩原 竹伸 H13.3.11 (へり)

ホンダフライングクラブ

1704 中 宣樹 H13.3.12



USE CAUTION

操縦練習許可書期限が迫っています（敬称略）
5月中に切れる方

伊藤 厚 H13.05.07
小松崎洋一 H13.05.26
武田 良夫 H13.05.16
山元 一世 H13.05.06

6月中に切れる方

伊藤斗志也 H13.06.27
小田 晃穂 H13.06.30
木原 敏 H13.06.04
鈴木 晴信 H13.06.14

●申請に必要なもの

住民票（本籍地記載のもの、発行3ヶ月以内）……………1通

練習許可申請書（身体検査を受診する病院でお受取り下さい）……………1通

④申請書の住所及び本籍は、住民票にある通り、丁目、番地等を略さずに書いて下さい。氏名の後部に朱肉印捺印、また、欄外に捨印を押して下さい。シャチハタ印、又はこれに類似した印は不可。

④身体検査は有効期限の1カ月前以降に受けて下さい。申請書の有効期限は1カ月です。手続きに時間がかかる場合がありますので受診したらすぐに、遅くとも有効期限の10日前までに、申請をお願いします。

写真（インスタントは不可）たて3cm×よこ2.5cm……………2枚

④写真の裏側にかならず記名して下さい。

申請諸費用……………3,200円

●身体検査の受診場所（事前連絡が必要です。）

宮入内科（有楽町交通会館）……………03-3211-4845

中溝クリニック（港区芝浦東芝ビル4F）……………03-3452-4468

国際空港診療所（羽田空港全日空到着ロビー近く）……………03-5757-1122

羽衣内科・小児科（立川市羽衣町1-7-10）……………042-522-5234

東海大学医学部付属東京病院（渋谷区代々木1-2-5）……………03-3370-2321



学 科 講 習

5 月	
日付	科目
11日(金)	工 学 1
13日(日)	運航一般 2
20日(日)	通 信 3
25日(金)	航 法 2
27日(日)	空中操作 1

6 月	
日付	科目
3日(日)	運航一般 3
8日(金)	B I F 2
10日(日)	法 規 3
17日(日)	気 象 4
22日(金)	航 法 3
24日(日)	空中操作 2

学科講習受講を希望される方は当日のPM 5 : 30までに運航部 (0492-99-1105) まで御連絡下さい。連絡が無い場合休講となります。お手数ですがよろしくお願いします。

携行品

航空法規：航空法 AIM 1/50万チャート

航空気象：新・天気予報の手引 AIM

航空通信：AIM VFR交話法

航空工学：航空工学入門 セスナ172取扱法又はセスナ172飛行規程、(あればシステム・スタディ)

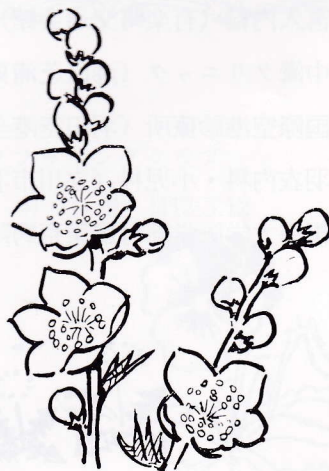
航 法：基礎航法教室 航法計算盤の使い方 コンピューター プロッター
1/50万チャート 航法計画書の作り方と飛行の仕方
ナビゲーションログ 操縦訓練マニュアル

計器飛行：操縦訓練マニュアル AIM 飛行機操縦教本

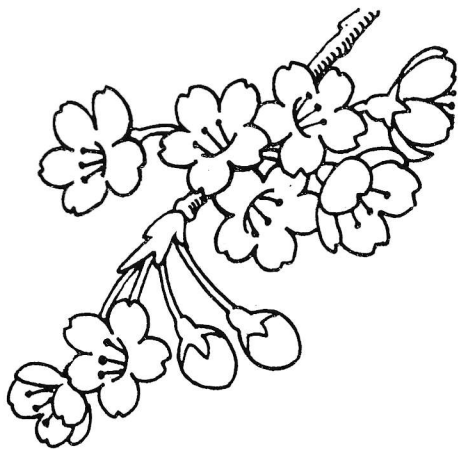
空中操作：操縦訓練マニュアル 飛行機操縦教本

運航一般：AIM VFR交話法 飛行機操縦教本

◎「操縦訓練マニュアル」が新しくなりました。(5,000円)



クラブ員の皆様へ



○340°/25KTs MAX35KTsなんて季節もようやく過ぎて、今度は視程4000mが続発する季節がやってきました。上空から見ても菜の花の黄色や桜の薄いピンクに春を実感できますね。でもくれぐれも視程が低い時のわき見運転には御注意を。バーディゴになりますよ〜。

○本田航空ではホンダフライングスクール入会希望者及びホンダ四輪車・二輪車購入希望者を御紹介いただいたクラブ員、スクール生の方に成約の場合無料飛行券を進呈しております。(クラブ員本人が御購入される場合を含む)

ウィングニュース 167号

発行者/ホンダフライングクラブ事務局

〒350-0141

埼玉県比企郡川島町大字出丸下郷53-1

本田航空株式会社内

Tel 0492-99-1105(運航部)

表紙イラスト/板橋 繁男

翼を忘れていませんか!?

青い大空を自由に羽ばたきたかった頃の気持ち、やっと獲ったライセンス、しまい込んでいませんか?。ホンダフライング・クラブ/スクールでは貴方が忘れかけている情熱を思い出し、再び強く羽ばたくお手伝いをいたします。

ホンダエアポートは…

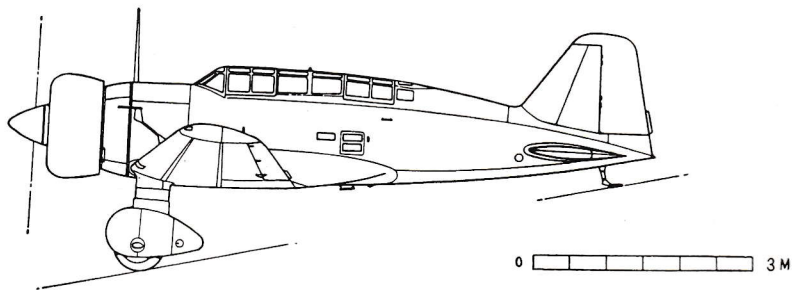
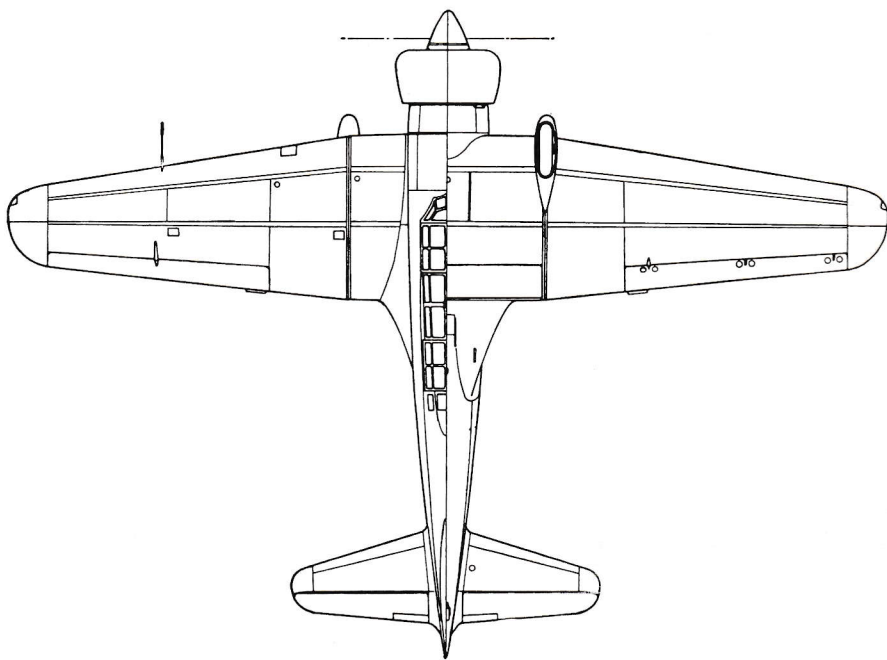
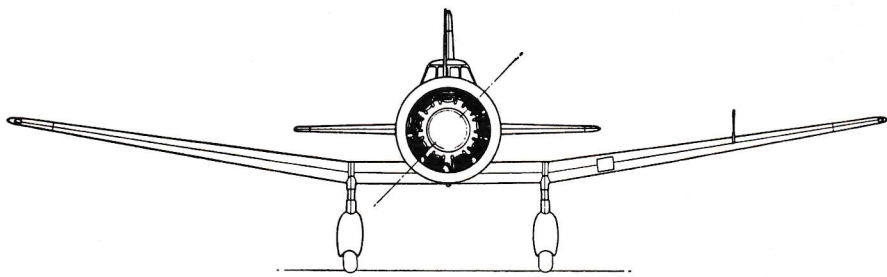
- 都心より約40km
- 訓練空域内にある夜間照明施設付きの自社飛行場
- 豊富な訓練機 (C172×6、R22×1、AS350×2、SA365×1)
- 充実した地上施設 (アドバイザー局、衛星通信による気象及び航空情報、運航管理システム)
- 十分なスペースのブリーフィングルーム (全6室) とクラブルーム
- 経験豊富な教官9名が親切に対応



- * 安全で効率的な訓練をお約束いたします。
- * 自家用・事業用操縦士コース、国内・国外ライセンスリフレッシュコースがあり、飛行機・ヘリコプターともOK。もちろんご希望に応じたコースも設定できます。

本田航空 〒350-0141 埼玉県比企郡川島町出丸下郷53-1

HP <http://www.honda-air.co.jp./index-b.html>



三菱式雁型通信連絡機（キ-15）

全幅：12.01m，全長：8.552m，全高：3.452m，主翼面積24.0m，自重：1,460kg，全備重量：2,300kg，動力：三菱A-14 空冷式複列星型 14気筒 800hp，性能：最大速度 800km/h，巡航速度 320km/h，航続距離 2,400km。 初飛行：1937年3月19日
雁型は陸軍の承認を得て、この試作2号機を朝日新聞社が三菱から購入、「神風」と命名した。「神風」は後部武装を取り除いて、ほかは全くキ-15-1と同じで、この民間機を「雁」型（かりがねがた）と命名した。

